

行政と

復興
活動の理解・連携
復興に関わるNPO等多様な主体の
連続交流会

「きっかけ・つながりづくり」

【開催目的】

福島県浜通り等地域の復興に当たっては、ソフト面を中心とした、よりきめ細かい、創意工夫による対応が求められ、地元の行政だけでなく、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体等多様な主体との連携・協働によるまちづくりが求められているところです。

行政とNPO等多様な主体の理解、連携・協働を促し、復興を加速させていくため、双方の話合いのきっかけづくり、つながりづくりを目的とした互いに学び合う交流会（研修含む）を、単発ではなく今年度から来年度にかけてシリーズ化して開催していきます（浜通りの北部と南部で同じテーマで4回ずつ計画。第1回は南相馬市といわき市で開催）。

第1回 「多様な主体と協働していくためには NPOとは？」

※以下の①及び②において、基調講演内容は同じです。

① 2018年 時間：13：30～16：30
1月12日（金）（受付開始13:00）
場所：原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」
1階 集会室
〒975-0004 福島県南相馬市原町区小川町322-1

② 2018年 時間：13：30～16：30
1月19日（金）（受付開始13:00）
場所：いわき・ら・ら・ミュウ
2階 研修室
〒971-8101 福島県いわき市小名浜辰巳町43-1

参加費
無料

定員
100名

第1回 「多様な主体と協働していくためには NPOとは？」

1部 基調講演	2部 事例発表	3部	交流会
70分 認定NPO法人 杜の伝言板ゆるる 代表理事 大久保朝江氏	25分×2 ① 1月12日（金）南相馬会場 ■一般社団法人いいたてネットワーク 代表理事 横山秀人氏 ■未来会議 事務局長 菅波香織氏	20分×2 ② 1月19日（金）いわき会場 ■まなびあい南相馬 代表 高橋美加子氏 ■一般社団法人AFW 代表理事 吉川彰浩氏	16:30～ グループに分かれての 発表者との 意見交換

- はじめに、NPO等多様な主体の活動に熟知されている、認定NPO法人杜の伝言板ゆるる（宮城県のNPOセンターである「みやぎNPOプラザ」を運営受託）代表理事の大久保朝江氏から、NPO活動とは何か、協働の必要性、有効性の基礎的な部分について講演いただき、参加者にNPO等多様な主体とは何かを理解していただきます。
- 次に、実際に福島県浜通り等地域で活動しているNPO等多様な主体から活動内容について発表していただくことにより、参加者にNPO等多様な主体の活動内容を知ってもらい、どのような関わり方ができ、どのような協働ができるかなどについて考えてもらいます。
- 上記を踏まえ、グループに分かれて発表者との意見交換を実施することにより、更に理解を深めていただきます。
- 最後に、発表者と参加者全員が交流できる場を設けますので、理解、連携・協働のためのつながりづくりをしていただきます。

第2回 「NPO等多様な主体と行政の協働事例について」
3月上旬～3月中旬頃（予定） ※ 行政とNPO等多様な主体との協働の好事例をご紹介します！

第3回 テーマ未定（第1回及び第2回のアンケート結果等により決定）
第4回 第3回 5月上旬～中旬頃（予定） 第4回 7月上旬～中旬頃（予定）

参加対象者

福島県浜通り等地域の自治体職員（NPO担当課及びそれに限らずご関心のある方）、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体等多様な主体の団体職員、一般市民など。

共催 復興庁ボランティア・公益的民間連携班、一般社団法人ふくしま連携復興センター、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム及び東日本大震災支援全国ネットワーク
後援 福島県、南相馬市（1/12 南相馬会場）、いわき市（1/19 いわき会場）

①
1月12日
南相馬
会場



横山 秀人氏
一般社団法人いいたてネットワーク 代表理事

一般社団法人いいたてネットワークは、避難指示を受けた飯館村民の支援を目的として、平成28年11月理事1人の最小組織で設立。現在、県と村の補助金を受けた事業のスタッフとして村民2名を雇用している。主な事業は、①地域シンクタンク事業、②村民交流事業、③写真・動画撮影事業、④地域コンサルタント事業の4事業。当社団の活動方針は、「できることと、やってみたいことを仕事に！ 試行錯誤しながら前へ！」
一般社団法人いいたてネットワークHP <http://iitate-network.org/>



菅波 香織氏
未来会議 事務局長

未来会議は、くつろぎながら誰もが参加できるワークショップ形式の対話の場として、2013年にいわき市に拠点を置いてスタート。主体は参加者とし、ニュートラルに現状や課題を共有・可視化し、未来のために創造的に話す場として30年の継続開催を予定。ネットワーク形成のきっかけを提供している。事務局長の菅波氏は弁護士であり5児の母。福島県浜児童相談所虐待対応専門員や、いわき市まちづくり市民会議委員等を務める。
未来会議HP <http://miraikaigi.org/>

②
1月19日
いわき
会場



高橋 美加子氏
まなびあい南相馬 代表

まなびあい南相馬は、震災直後からそれぞれの立場で活動していた4人のメンバーが、南相馬市の課題解決には、市民と行政の「協働」が不可欠と痛感し、昨年1月に立ち上げた任意団体。先ず市民が主体的に取り組んでいくベースをつくりたいと、まなびあいの場づくりの講座やワークショップを開催して、協働の意識の醸成や担い手養成を図る活動を実施。また、心のケアも必須としてセルフケアプログラムの活動も継続中。
まなびあい南相馬HP <https://www.facebook.com/manabiai.minamisoma/>



吉川 彰浩氏
一般社団法人AFW 代表理事

一般社団法人AFWは、東日本大震災後「次世代に託すことが出来るふるさとを創造する」をコンセプトに設立。2012年7月より浜通りを中心に活動開始。被災地域の未来を創りあげていくため、福島第一原発の廃炉に向き合える環境作りと、被災地域再興の手伝いを行っている。福島第一原発への視察を始め、福島第一原発を知れる環境作り、廃炉現場と社会とのパイプを目指して活動。
一般社団法人AFWHP <http://a-f-w.org/>

問い合わせ先
申込み

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1
中央合同庁舎4号館10階

TEL : 03-6328-0274

FAX : 03-6328-0299

E-mail : i.volunteer@cas.go.jp

①・② 1月12日及び19日



大久保 朝江氏
認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事

1999年より杜の伝言板ゆるる代表。2003年にNPO法人となり代表理事に就任。2005年4月より宮城県NPO支援施設「みやぎNPOプラザ」館長を務めるほか、NPO法人設立・運営等の専門相談を担当。自治体や行政のNPOに関する講座や講演等で講師を多数務めている。行政関係では、2012年12月～現在まで宮城県防災会議委員、2013年4月～2016年3月まで内閣府共助社会づくり懇談会委員等を委嘱されている。
認定NPO法人杜の伝言板ゆるるHP <https://www.yururu.com/>

参加申込書

申込方法：① FAX ② E-mail ③ 郵送 のいずれかの方法により、お申込みください。

参加希望日	※ 参加希望日に○を付けてください。 ① 2018年1月12日(金) 13:30～16:30 南相馬会場(原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」) ② 2018年1月19日(金) 13:30～16:30 いわき会場(いわき・ら・ら・ミュウ)				
ふりがな 氏名		性別		年齢	
電話番号		FAX			
住所	〒				
メールアドレス					
職業	1. 公務員 2. 社会福祉協議会 3. NPO 4. 商工会議所・商工会 5. 任意団体 6. 会社員 7. 自営業 8. 学生 9. その他()		所属		
質問					

※ 託児希望の場合には、南相馬会場は1月5日(金)までに、いわき会場は1月12日(金)までにご相談ください。
※ ご記入いただいた個人情報は、当交流会実施の目的以外には使用いたしません。なお、当日、参加者名簿を配布させていただきます。

① 日時：2018年1月12日(金) 13:30～16:30
場所：原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」 1階集会室
〒975-0004 福島県南相馬市原町区小川町322-1



【アクセス】
南相馬ICから車で約6分。
(バスをご利用の場合、
原町駅前乗り場～小川町
7分、徒歩1分。原町駅前
乗り場～四ツ葉通り4分、
徒歩10分。原ノ町駅から
徒歩23分。)

② 日時：2018年1月19日(金) 13:30～16:30
場所：いわき・ら・ら・ミュウ 2階研修室
〒971-8101 福島県いわき市小名浜辰巳町43-1



【アクセス】
いわき湯本ICから車で約20分。
バスをご利用の場合、いわき駅前
6番乗り場(小名浜車庫行き)から
約40～50分。泉駅前2番乗り場
(江名経由いわき駅行き)から
約20分。